

あなたと大和製衡をむすぶ情報誌

Yamato

# Yamato news

2018.JUL  
No.418



「川西機械製作所製乳幼児用体重計」

## CONTENTS

特集

# BACK TO THE 1920

新製品紹介

Just NAVI™

Fish Analyzer™ PRO

PICK UP  
CONTENTS

データウェイ™  
納入事例

# B BEFORE THE YAMATO SCALE... Vol.1

## 1920-1945

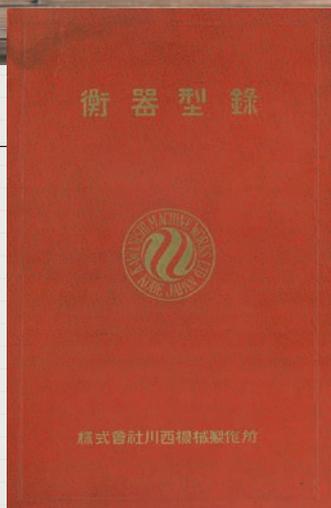
# 川西機械製作所からのあゆみ

大和製衡は2020年で100周年を迎えます。

今号から4回にわたり、大和の歴史をより掘り下げて振り返っていきます。

大和の歴史を知っていただくことは、現在の大和の技術力をお客様に再認識していただくことになると思います。

第一回目である今回は大和製衡の前身である川西機械製作所の功績についてご紹介しましょう。



### カタログ(型録)

川西機械製作所の「衡器型録」です。「カタログ」は終戦直後あたりまで「型録」という漢字が使われていました。大変貴重な資料が現存しています。「川西」の「川」



の字とウール(毛玉)をデザイン化したエンブレムも印象的です。

### 創業当時の事務所

本社は神戸市、東京支店は丸の内に事務所を構えていました。当時の面影を今も残している建物が現在も神戸に残っています。



### 川西清兵衛

明治29年に日本毛織株式会社を設立したのを始めとして、輸入原毛の貯蔵を目的に大正11年、川西倉庫株式会社を創立。「毛織王」と呼ばれました。交通事業にも着手し、兵庫電気鉄道、明姫電気鉄道を設立。さらに機械工業や航空機事業を担う「川西機械製作所」は飛行機部、機械部、衡器部、精密部の各部門で構成されていました。



### 川西龍三

父・清兵衛のつくった「川西機械製作所」の中に「衡器部」を設立することを発案。メートル法の採用やさまざまな業界の動向をふまえ、国内だけでなく、海外からも技術ノウハウを取り入れて、はかりの製造に積極的に取り組みました。この衡器部がのちの大和製衡株式会社として独立しました。「大和製衡の父」といえる存在です。



### コンベヤー用川西式 自動連続秤量機

石炭や鉱石、穀物、肥料、セメントなどがコンベヤーで輸送され、計量機部分を通過するときに自動的に計量、搬送がされます。効率的に自動的に計量作業を次々にこなすことが可能で、当時の産業発展に大きく貢献しました。こちらは現在の「コンベヤスケール」のカタログの画像です。100年近く前から積み重ねられてきた技術は今も進化を続けています。





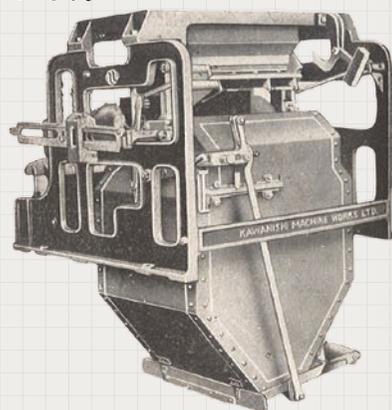
## 体重計

当時の英語表記は「PERSONAL SCALE」でした。上はノーマルタイプの体重計、右は大人用椅子タイプの体重計、下は乳幼児用の体重計です。乳幼児用の体重計はバスケットの底がピロード張りになっており、高級感のあるデザインになっています。サイドに入れられた「KAWANISHI」の文字もエレガントな印象を与えます。こちらの製品は後継機が大和製衡本社の展示ルームに展示してあります。



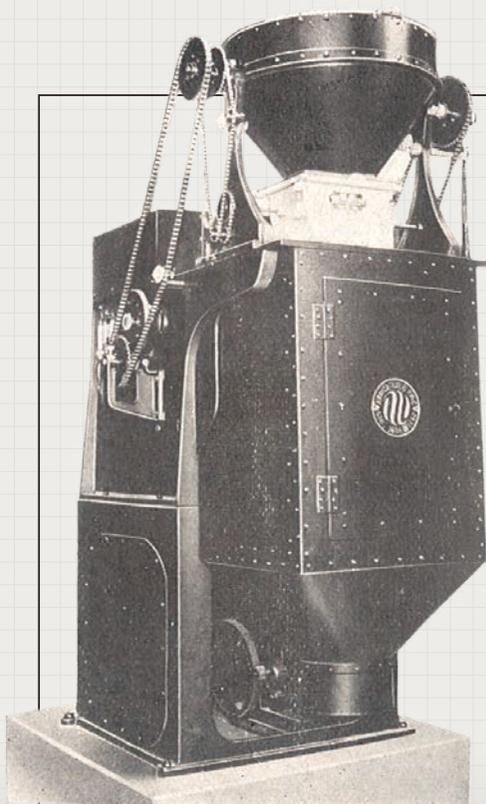
## 川西式ホッパースケール

当時のカタログには「粉炭、鉱石、小麦、大豆などが上部より落下シ、本機内ヲ通過スル際ニ、一定量マデ連続的ニ計量シ、自動的ニソノ計量回数ヲ累加表示ナスモノニシテ、発電所、貯炭場、穀物倉庫、製粉工場等ニ最適ノモノトス」と記載されています。現在でもホッパースケールとして製造しており、主に製鉄所、ガラス、化学、タイヤ製造工場などで活躍しています。



## 川西式高速度自働定量袋詰め機

こちらは「自働定量袋詰め機」です。今でいうところの「パッカースケール」です。形状はそんなに変わっていませんが、当時のものはかなり厳しい印象です。現在の川西製衡ではサイズも秤量もバリエーション豊富にご用意してありますので、お客様の細かな希望に沿った製品をご提供することが可能です。主な被計量物は穀物、肥料、薬品、食塩などの粉粒体です。特殊用途として高級茶葉などの袋詰めにも使用されます。



## この25年間はどんな年？

- 1920 ● 国際連盟が発足
- 1920 ● 日本のプロ野球がはじまる
- 1923 ● 関東大震災
- 1925 ● 日本とソ連の国交が正常化
- 1925 ● ラジオ放送が始まる
- 1926 ● 昭和天皇即位
- 1927 ● 昭和金融恐慌
- 1927 ● 東京で地下鉄が開通
- 1929 ● 世界恐慌
- 1930 ● 昭和恐慌 / 昭和農業恐慌
- 1931 ● 満州事変
- 1931 ● 東京飛行場が開港 (現在の羽田空港)
- 1932 ● リットン調査団が満州を訪問調査
- 1933 ● 日本が国際連盟を脱退、世界から孤立
- 1936 ● 2.26事件
- 1937 ● 日中戦争
- 1938 ● 国家総動員法 (政府が人・物資を統制)
- 1939 ● 第二次世界大戦
- 1940 ● 全国的に食糧や生活必需品が配給される
- 1941 ● 太平洋戦争
- 1944 ● 学童疎開 / 神風特別攻撃隊
- 1945 ● 原爆投下 / ポツダム宣言受諾

# N

NEW MACHINE  
DEBUT!



速くはかって、  
キッチリ安心!

Just  
NAVI

NEW

#### 生産性向上

パック詰め、  
欠品チェック  
に最適



#### 計量スピード大幅UP

計量スピード  
30%UP



#### 目標重量の設定がカンタン

操作しやすい  
テンキーを  
採用



#### 防水仕様

防塵・  
防水等級  
IP65準拠



#### 自動風袋引き機能搭載

容器を載せる  
だけで風袋  
引きを行え、  
作業効率UP



#### 計数機能搭載

1個あたりの  
重さを設定す  
ると質量から  
計算された  
個数を表示



#### 両面タイプもご用意

両面タイプは  
2台分の働き



商品紹介は  
こちらから



設定方法は  
こちらから



# V

VERSION UP!

新たに鮮度測定を搭載した  
「PRO」モデルが誕生!

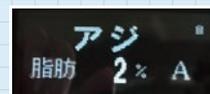
## 魚用品質状態判別装置 フィッシュアナライザ Fish Analyzer™ PRO

DFA-110 Ver.1.00

- 対象魚種が20魚種に拡大
- 魚の鮮度を5段階で判定
- Bluetooth™無線通信も可能



脂の乗りと鮮度が一目瞭然



商品紹介は  
こちらから



# P PICK UP CONTENTS

## 納入事例

お客様／納入先

**Ahmad Tea(アーマッドティー)社様**  
(イギリス)



紅茶ブランドAhmad Teaは、英国に本拠を置くファミリー経営の紅茶メーカーです。

日本でも愛飲されている方や、輸入商品を取り扱うお店で見かけたことのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

**Yamato** は紅茶の高品質を維持しながら、生産ラインのスピードと精度を向上させたいというメーカー様の要望に応えるため、データウェイ™を納品させていただきました。ブレンド茶は、生産プロセス上、微粒子とハーブミックスの複雑な添加が必要です。Ahmad Teaの高品質なブランドイメージを維持するためには、正確に計量する事も必要不可欠でしたが、パッケージングプロセスに伴う振動の強さも重要でした。高い振動はせっかくブレンドされた小さな粒子を分離させ、製品の最終的な品質を変えてしまう可能性があったからです。

**Yamato** のデータウェイ™は簡単に振動を細かく調整できる機能があるため、茶葉を梱包する際のダストも大幅に削減させました。100gパッケージで60wpm、500g以上のパッケージで少なくとも40wpmの一貫した稼働率を達成し、生産量を大幅に増やすことができたことご満足いただきました。



こんな所にも  
**Yamato**  
のはかりが!

**Yamato** の製品は生活のあらゆる場面で使用されています。

船が行き交う港に設置されているのは、「簡易走行型トラックスケール」です。

船に乗せるトラックは、重量のアンバランスによる沈没を防ぐために一台ずつ重量を正確に把握する必要があります。そこで、**Yamato** のはかりで事前に計量しているのです。

意外な所でも安全の手助けをしています。



# J JAPAN EVENTS



## 国際食品工業展

2018 International Food Machinery & Technology Exhibition

# FOOMA JAPAN 2018に出展

開場前のひととき

2018年6月12日から4日間にわたり、東京ビッグサイトで開催されたFOOMA JAPAN 2018へ出展いたしました。

今回の出展器物の中でも注目度が高かったのは新製品のオートチェッカJシリーズ「CUJ-60F」です。こちらは、高速・高精度が要求される薬品や化粧品の重量検査に最適で、業界最高水準のパフォーマンスを誇ります。こちらの機種をより多くのお客様にご覧いただけるように、360度開放型の専用コーナーをブースの中央に設置しました。

データウェイ™についても大きいものから順番に展示しましたので、幅広い製品、容量に対応していることをご案内しやすかったと思います。ホッパに関する通常のタイプ、エンボス加工がされているタイプ、両方が並んでいたため外国のお客様から「このサイズであちの素材のものが欲しいけど可能ですか？」と尋ねられる場面もあったので、ユーザーの目線でも興味を引く内容の展示ができていたのではないのでしょうか。



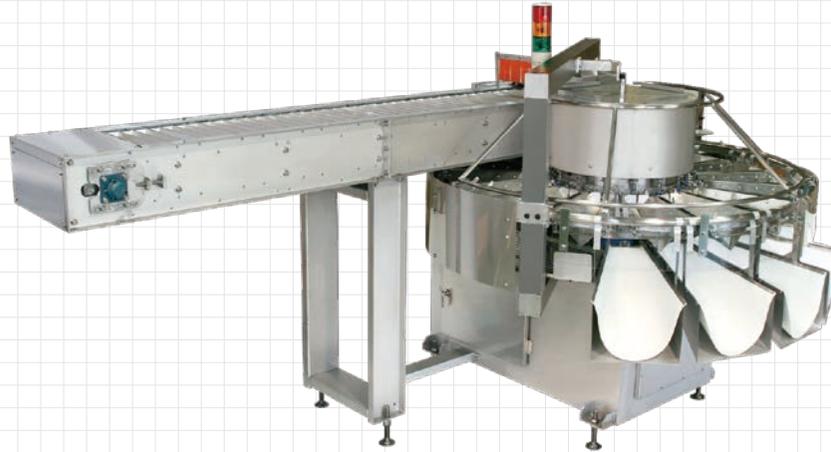
サイズ違いでずらりと並んだデータウェイ™



CUJ-60F

# N NEWS

## 兵庫県発明表彰を受賞しました



兵庫公館にて行われた兵庫県発明等表彰式にて、「ロータリーグレーダ」の開発が表彰されました。

この製品は、回転しながら重量を次々に選別する機械で、主にイワシやサンマ、サバやウナギなどの重量選別に使用されます。

この製品が生まれたきっかけは、2011年の東日本大震災でした。東北太平洋沿岸の多くの漁港では、コンベヤ式選別機が流されてしまい、「省スペースで移動使用が可能、かつ高能力で高精度の鮮魚選別機」の開発を希望されていました。

大和製衡では被災地の復興に少しでも貢献したい、という思いから1分間にサンマなら350尾、サバなら250尾を高速でランク選別することができる「ロータリーグレーダ」を短期間で製品化しました。

今回の表彰では、この被災地からの要望にすばやく対応したことを評価していただき、これを励みに今後も皆様の生活の向上に資するよう努めてまいります。



# M MEDIA

### 2018.4 NHK「おはよう日本 まちかど情報室」

明石浦漁港での品質管理に、魚の脂質・鮮度がわかる「Fish Analyzer™ PRO」をご活用いただいている様子をご紹介します。



### 2018.4 読売テレビ「かんさい情報ネットten.」

こちらにも「Fish Analyzer™ PRO」をご紹介します。

### 2018.6 NHK「ニュース神戸発」

皆さんになじみのある「はかりといえば」の上皿はかりだけでなく、さまざまな製品を総合的に作っている「はかりの総合メーカー」であるということをご紹介します。



### 計量法改定のおしらせ

### 自動で質量をはかる計量器を使用されている皆様へ

右記4器種のいずれかを取引又は証明に使用されている方は検定の受検が必要になります。(規定の期日までに受検し、合格してください。)

ホッパースケール

充填用自動はかり

コンベヤスケール

自動捕捉式はかり

# Yamato Official Blog

～ 大和製衡 公式ブログ ～

大和製衡では、週に1度のペースで公式ブログを更新しています。内容は製品のことから展示会情報、社員インタビューなどさまざま。あらゆる角度から **Yamato** の魅力をお伝えしています。ここでは、ブログ上から3つの記事をピックアップして簡単にご紹介します。パンフレットやHPでは知りえない情報が盛りだくさんなので、続きが気になる方は是非ブログをチェックしてみてくださいね！また、SNSも随時更新しているので、フォローをよろしくお願いします。

2018.04.10

## ギネス記録に挑戦！ 世界一のパイの重さは？



本四高速神戸淡路鳴門自動車道全線開通20周年を記念して、巨大なスイートポテトパイを作り、ギネス世界記録に挑戦するイベントが行われました。

200kg以上あればギネス記録達成ということで、パイの計量に **Yamato** のはかりを使用させていただきました。

結果は319kgで、見事ギネス達成！

できあがったパイは会場で配られ、美味しくいただきました。



Yamato Official Blog へはこちらから！  
<http://yamato-scale.blog.jp/>

SNSも更新中!!



2018.01.12

## 【豆知識】 計量法② 特定計量器って何？



ガソリンメーター



はかり



ガスメーター

身のまわりの「特定計量器」の一部



温度計



タクシーメーター



ベビースケール

計量して表示された値が本当に正しいのかは、どのように保証されているのでしょうか。

質量以外にも、正しく計量されていないと私たちの生活を脅かしかねないものがあります。身の回りに溢れているのに、あまり知られていない特定計量器についてのお話です。

2018.02.27

## 【社会貢献活動】 加古川市バドミントン教室レポート



大和製衡バドミントン部は、兵庫県実業団1部リーグで優勝するなど、県内屈指の強豪チームです。

部活動では自分たちの練習だけでなく、社会貢献活動にも取り組んでおり、加古川市で開催されたバドミントン教室では講師を務めました。日々練習に励む彼らを、ぜひ応援ください。

信頼・技術・創造

# 大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号 TEL.078-918-5555  
東日本支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号 TEL.03-5776-3121  
中日本支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号 TEL.052-238-5730  
千葉営業所 〒264-0025 千葉県若葉区都賀4丁目8番18号 ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920  
九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号 博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921